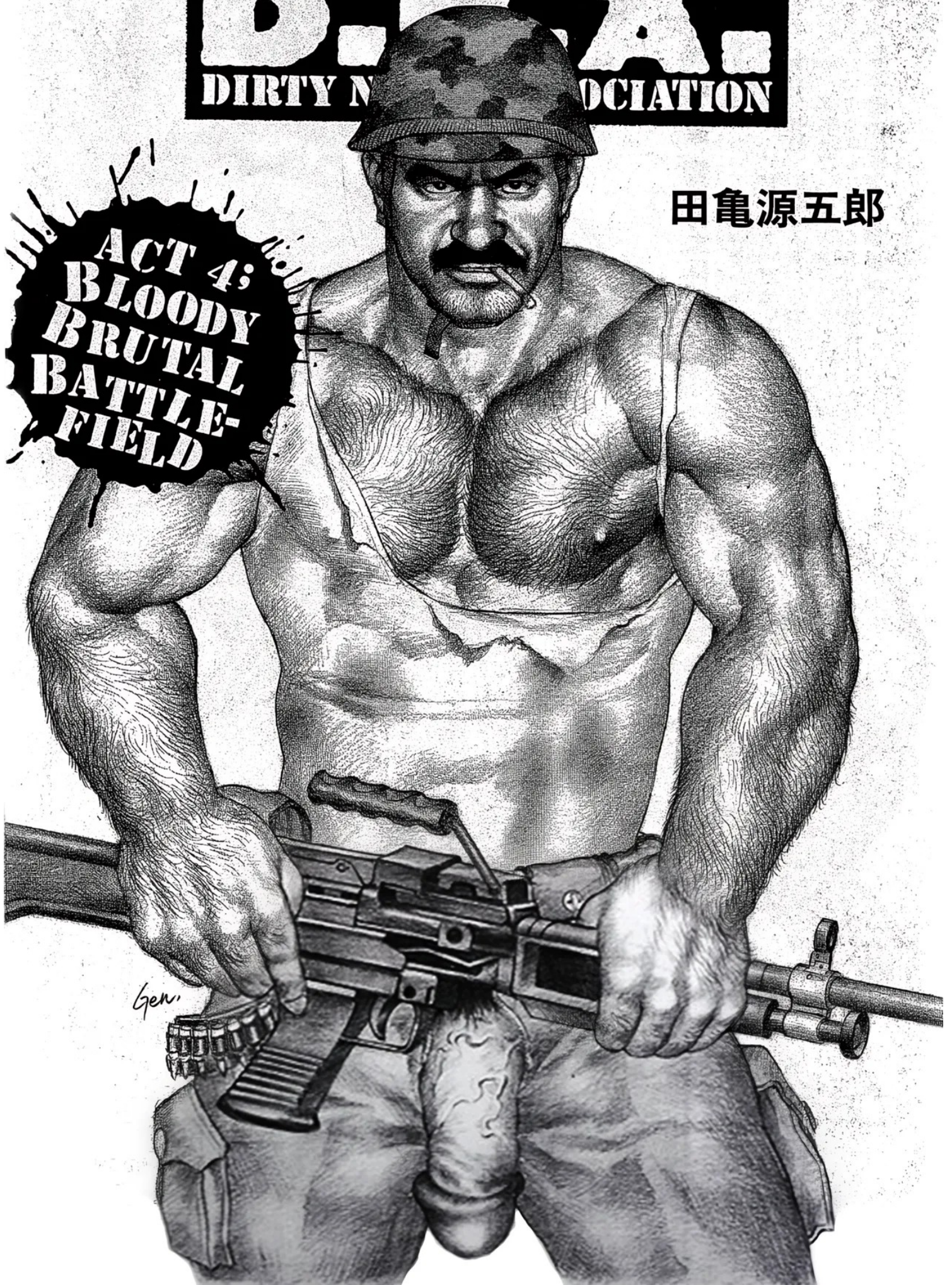


BEAR'S D.N.A. DIRTY N.OCIATION

田亀源五郎

ACT 4:
BLOODY
BRUTAL
BATTLE-
FIELD



五二八年、磐井の乱において、大伴金村率いる大和軍に捕らわる。某は、磐井への降伏勧告の使者となることを拒んだため、笞打、杖打、石打、火責、水責等、様々な拷問を受けるが、最後まで「諾」と言うことはなく、羅切刑に処された。切り取られたいちもつは塩漬けにされ、磐井の元へと送り付けられた。

井
筑紫国造磐井の忠臣、某



#2 大日本帝国陸軍、鷹見中尉

一九四〇年、第二次世界大戦中、北支にて抗日分子の『匪族』に捕らわる。中尉は民衆への贖罪として、全裸で大地に転がされ、公衆の面前で黄牛で山寨中を引きずり廻される引き回し刑に処された。中尉のいちもつは、灸鍼法により強制勃起させられ、屹立したまま萎えることもなく、さらに雁首に『東洋鬼』と書かれた木札を括り付けるといふ、辱めが加えられた。



#3 アメリカ合衆国海軍、ヤマト軍曹

一九七一年、ベトナム戦争において、ベトコンに捕らわれる。当時ベトコン間では、各々が捕虜を所有物として、自分の捕虜がどれだけ太い砲弾を肛門に挿入できるか、それを競う賭博が流行していた。軍曹も自分の同僚たちと共に、公衆の面前で軍服を引き裂かれ、むりやり二〇三ミリ噴進弾の上に座らされた。終戦後、軍曹は生きて救出されたものの、その肛門は任意の排便が不可能なほど、拡張され、変形させられていた。



＃4 陸上自衛隊、松岡三等陸尉

一九九X年、中東某国へPKF派兵中、某国軍に捕らわれる。度重なる尋問にも黙秘を続けたため、全身に塩水を掛けられ、乳首と睪丸、尿道口に電極を装着され、さらには肛門をも特太の電極に貫かれ、電気拷問に掛けられた。拷問は五昼夜に亘って行なわれ、その合間にも捕虜を休息させないように、某国軍一個小隊の猛者二十余人が、代わる代わる三尉を輪姦し、口唇性交を強制した。

